

# 秋田県の話題

## クレヨンしんちゃん」で「家族都市」協定

人気アニメ「クレヨンしんちゃん」のキャラクターの出身地である埼玉、秋田、熊本との3県が「家族都市」の協定を新たに結び、観光振興や地域活性化などに取り組むことになりました。



「クレヨンしんちゃん」は埼玉県春日部市が舞台で主人公「野原しんのすけ」の父親「ひろし」は秋田県、母親「みさえ」は熊本県が出身地です。

7月20日、さいたま市にある知事公館に埼玉・秋田・熊本の3県の知事と原作漫画の出版社の社長が出席して、観光振興や地域活性化に協力して取り組む「家族都市」の協定を新たに結びました。

秋田県の佐竹敬久知事は、「市町村の姉妹都市はあるが、姉妹県はないと思うので、これを契機にして3県の交流やPRなどを行うて互いがウィンウィンになる取り組みをしたい」と話していました。

3県はキャラクターをあしらった特産品を販売したりイベントを行ったりするほか、今後、物産展を共同で開くなどして交流を深めることにしています。

## 嬉しい「新政」のニュース

小田 つゆ

コロナ禍の影響で外出する機会も減り、自宅に居る時間が増えました。

家事が一段落すると一通り新聞に目を通し、テレビ番組欄で秋田の地名を探すと多くありません。旅番組やグルメ番組は数多くありましたが、今年の冬頃だったでしょう。NHKのEテレで私の故郷の名前を目にしました。私が育った場所は秋田市とはいえず、秋田駅から車で1時間くらいかかる場所です。今まで一度もニュースや話題などに取り上げられたこともありませんでしたので、驚きでした。

実家から20分位の集落、鶴養（うやしな）地区に秋田酒造「新政」があります。その会社で、この地域にはきれいな空気と水があり、眠っている田んぼもあることから酒米を無農薬で造る計画が持ち上がったのです。

計画からお米が出来る上がるまでの4年余りの過程を追った番組でしたが、僅か200人足らずの集落に突然舞い込んだ話に、人々が苦悩しながらも酒米造りを成功させようと奮闘する姿がありました。秋には稲穂が実って誰の顔にも喜びとやりとげた安堵感が溢れていました。



この話題は、秋田県のひとつのニュースに過ぎませんが、限界集落とも呼ばれる小さな集落で、高齢化が進み後継者もない農家の厳しい現実の中、手つかずの田んぼが再び利用してもらえ喜びが伝わってきました。

映像の中に同級生が頑張っている姿もありました。今年も田んぼも多量に耕して近いうちに酒造の工場もできるそうです。私にはとても嬉しいニュースでした。土地も人々も豊かになってほしいと願うばかりです。

## 男鹿の道の駅に寄ってける

### “オガール”

近藤 益平



海老名秋田県人会事務局の近藤です。私はなまはげで有名な男鹿の出身です。海老名に住んで二十一年経ちました。新型コロナウイルス感染症の発生により帰郷することがままならない今日ではありますが、秋田県人会に参加する度に故郷を懐かしく思っています。

男鹿には、美しい海からの豊富な魚介類の恵みがあり、冬にはそれらを使った石焼鍋も有名です。夏は十数年前から開催されている日本海花火大会があります。この大会は、1万発の花火が上がります。この大会は、1万発の花火が上がります。この大会は、1万発の花火が上がります。

4年前、男鹿駅のそばに道の駅オガールができました。男鹿の海でとれた新鮮な海産物が手ごろな値段で購入でき、多くの人が来場しています。県人会の皆様も帰郷時は一度男鹿まで足を延ばしていただければと思います。特に夏はおすすです。海老名に秋田県人会が設立されて十年余りが過ぎました。県人会が今後も末永く続くことを願っています。

## 大潟村に脱炭素事業を手掛ける会社設立

国は温室効果ガスの削減を進める「脱炭素先行地域」を4月に指定し、県と秋田市、それに大潟村が選ばれました。

その大潟村に自然エネルギーを活用した村づくりを進める新たな会社が設立されました。大潟村などが出資し、村の脱炭素事業を手掛ける会社「オーリス」です。

オーリスは、公共施設や住宅などに新たに太陽光パネルを設置し、村有地に規模の大きなメガソーラーを整備。蓄電池も活用しながら安定的な発電と供給を目指します。高橋浩人村長が社長を務めるこの会社、常務に就任したのはエネルギー学者の飯田哲也さん。

飯田さんは電力需給のひっ迫が社会問題となる中、地域で自然エネルギーを生み出す大潟村での取り組みは、環境問題のみならず電力供給の在り方にも大きな変化をもたらすと考えています。

オーリスは、村内で年間1万2千トン発生するといわれる、もみ殻を活用した事業も行います。もみ殻を燃料にし、得た熱を村内の温泉やホテルに供給するもので、石油の使用を抑えることで二酸化炭素の排出を抑えます。

オーリスは2030年までに、村内の家庭やホテルで使われる電気はすべて自然エネルギーで賄うことを目指しています。